

2026年3月期 決算のお知らせ

【単体】	経常利益	112億84百万円	(前期比+19億12百万円)
	当期純利益	78億38百万円	(" +18億 1百万円)
【連結】	経常利益	112億46百万円	(" +21億25百万円)
	親会社株主に帰属する当期純利益	76億92百万円	(" +20億30百万円)

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、5月14日（木）、2026年3月期（2025年度）の決算を発表いたしました。

1 損益（単体） **当期純利益は過去最高益を更新**

- 経常収益は、前期比90億16百万円増収の554億16百万円となりました。（増加率19.4%）
（増収要因）資金運用収益の増加
- コア業務純益は、67億85百万円増益の179億96百万円となりました。（増加率60.5%）
（増益要因）貸出金利息、有価証券利息の増加により資金利益が増加
- 経常利益は、19億12百万円増益の112億84百万円となりました。（増加率20.4%）
（増益要因）国債等債券損益および株式等関係損益は悪化したものの、与信関係費用の減少に加えてコア業務純益が増加
- 当期純利益は、18億1百万円増益の78億38百万円となりました。（増加率29.8%）

2 損益（連結） **親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益を更新**

- 経常収益は、前期比88億48百万円増収の610億62百万円となりました。（増加率16.9%）
- 経常利益は、21億25百万円増益の112億46百万円となりました。（増加率23.2%）
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、20億30百万円増益の76億92百万円となりました。（増加率35.8%）

連結損益の増減は、主に銀行単体の増減要因によるものです。

3 期末配当および次期配当予想 **増配**

- 2026年3月期の期末配当は、4月27日に修正した配当予想のとおり、普通配当として1株当たり100円の実施を予定しております。（当初予想の75円に対して25円の増配）
中間配当の75円と合わせた年間配当は175円となり、配当性向（連結）は40.4%になります。
- 2027年3月期は、中間100円（2026年3月期中間比+25円）、期末100円（同期末に同じ）として年間配当200円（2026年3月期比+25円）を予定しております。
配当性向（連結）は、引き続き40%以上を目標とし、利益成長を通じて1株当たり配当金の増加を目指すなど、株主還元の充実に努めてまいります。

詳細につきましては決算短信をご参照ください。